



「忍者・忍術学講座」の成果としての『忍者学大全』出版

人文学部 山田雄司



三重大学 国際忍者研究センター

Mie University International Ninja Research Center

日本はもとより今や世界で知られる“Ninja”だが、いまだで学際的な研究が深められてはこなかった。
2017年7月に三重大学は「国際忍者研究センター」(三重県伊賀市)を設立。
学際的・国際的に忍者の研究に取り組んでいます。

国際的な忍者研究の拠点。

センターの教職員

国際忍者研究センター センター長 (人文学部長 人文学部教授)

藤田 伸也 (ふじた しんや)

国際忍者研究センター 副センター長 (人文学部教授)

山田 雄司 (やまだ ゆうじ)

国際忍者研究センター 担当教員 (人文学部教授)

吉丸 雄哉 (よしまる かつや)

国際忍者研究センター 担当教員 (人文学部准教授)

高尾 善希 (たかお よしき)

国際忍者研究センター 事務補佐員

酒井 裕太 (さかい ゆうた)



地域拠点サテライトでは、4つのサテライト(北勢サテライト・伊賀サテライト・伊勢志摩サテライト・東紀州サテライト)を設置しています。これらのサテライトでは、①地元企業や自治体などと大学を繋ぐハブ拠点として、②研究・教育のフィールド・ワークを運営する拠点としての役割を負っています。伊賀サテライトでは、忍者・医薬品・森林資源などを通じて、伊賀地域の固有文化や地域資源に関する研究・教育と活用を行っています。国際忍者研究センターでは、忍者の歴史と文化の研究・教育・普及に努めています。今後とも、地域の皆さまに信頼される大学を目指してまいりますので、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

国立大学法人三重大学学長 伊藤 正明



三重大学 国際忍者研究センターの目的

三重大学国際忍者研究センターは、伊賀サテライトの一部をなす伊賀連携フィールド(三重大学人文学部・上野商工会議所・伊賀市の連携により設立)に所属しています。忍者の学術的研究を通じて、日本の文化および伊賀地域の発展に寄与します。

古文書における実在としての忍者、小説・漫画・映画におけるフィクションとしての忍者など、忍者を多角的・実証的に研究します。

■地域拠点サテライト

地域拠点サテライト構想は、三重大学の教育研究成果を活用して地域創生に資することを目的とするもので、様々な活動を展開するうえで三重県全体を教育研究フィールドと位置づけています。地域拠点サテライトは、北勢サテライト・伊賀サテライト・伊勢志摩サテライト・東紀州サテライトの4つで構成されています。国際忍者研究センターは伊賀サテライトに属しています。

具体的な活動

- ①伊賀地域を中心として、忍者に関する教育研究を推進します。
- ②その成果を広く国内外に発信することにより、国際的な忍者研究の拠点としての機能を備えます。
- ③伊賀地域の地域創成に貢献します。



センター設立の経緯

- 2012年三重大学人文学部・上野商工会議所・伊賀市で伊賀連携フィールド創設。
- 2017年国際忍者研究センター。2018年国際忍者学会。
- 2018年人文社会科学研究科に専門科目「忍者・忍術学」導入。

センターの業務

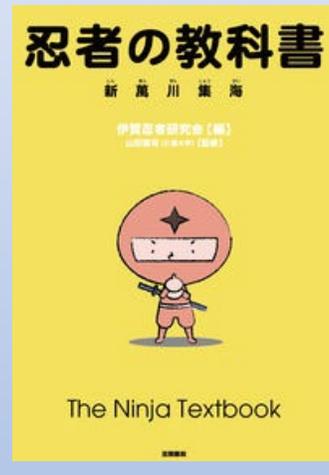
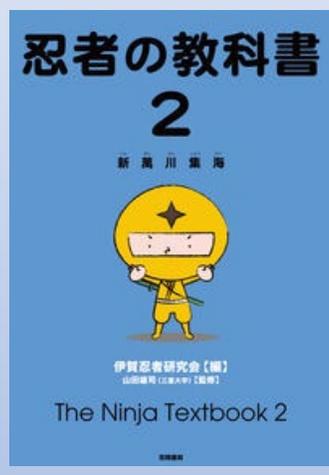
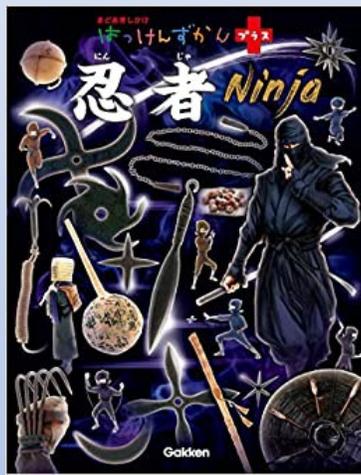
- ①忍者に関する学術的・学際的な研究活動
- ②忍者研究を基盤とした教育活動
- ③忍者に関する学術的な情報交流と情報発信活動

センターの主な活動

- 忍者・忍術学講座
- 忍者・忍術学講座 in Tokyo
- 海外忍者講座・シンポジウム（モンゴル・中国・ロシア・ブルガリア・スロベニア・クロアチア・ハンガリー・ルーマニア・セルビア・オランダ・ドイツ・イギリス・フランス・イタリア・スペイン・アメリカ・ベトナム・タイ・ミャンマー・インドネシア・オーストラリア）
- 全国忍者調査プロジェクト



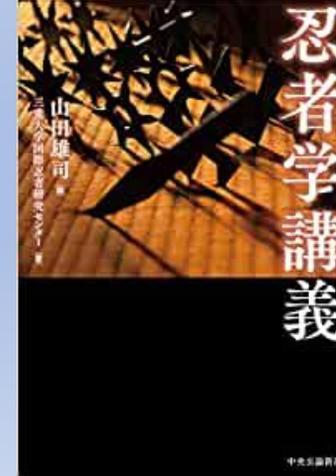
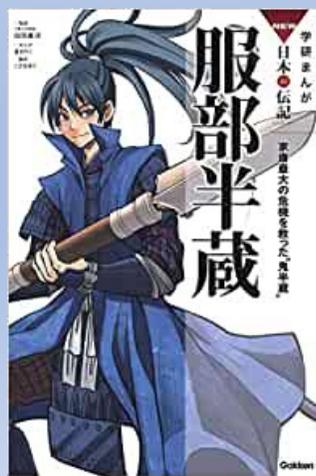
タイ・ナーン県サトリシーナン高校での忍者講座
(2022年9月)



新聞報道
2000回以上

編著書・監修36冊

テレビ・ラジオ出演
170回以上



忍者・忍術学講座

伊賀 発見
伊賀市立歴史博物館

入場無料
要申込
40名
先着順

古の忍者と現代のスパイ

三重大学伊賀連携フィールド特別講座
忍者・忍術学講座 in Tokyo

2022
12月3日(土)
13:00～15:00
(開場 12:30)

三重大学伊賀連携フィールド「VUITO ANNEX」2F

講師: 山田 雄司 (三重大学人文学部教授) / 小谷 賢 (日本大学危機管理学部教授)

申込期間: 2022年10月24日(月)～11月18日(金) ※定員になり次第締め切ります。
申込方法: メール・電話・FAXのいずれかで①氏名②参加人数③電話番号を明記してお申込みください。

三重大学 国立大学法人

忍者・忍術学講座 in Tokyo
二〇一四年五月～一七回

伊賀 発見
伊賀市立歴史博物館

変化する忍者

2022年度後期 忍者・忍術学講座

各日土曜
開始 10:30
終了 12:00

マスク着用

会場: ハイトピア伊賀3階
場所: コミュニティ情報プラザホール
(〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内500)

2023 令和5年		2022 令和4年	
3/25(土) 吉見 雄哉 (三重大学人文学部教授) 忍術書・兵書にみる暗号	2/18(土) 谷口 基 (三重大学人文学部教授) 山田風太郎と「風太郎忍法帖」	1/21(土) 上島 秀友 (三重大学人文学部教授) 家康は伊賀盆地を馬で駆け抜けた!	12/24(土) 三橋 源一 (三重大学人文学部教授) 藤堂藩の災害対応における「忍」の役割
			11/26(土) 煙中 英二 (三重大学人文学部教授) 戦国の甲賀
			10/29(土) 宇原 隆司 (三重大学人文学部教授) 姫路と忍び

【要予約 各回 定員 40名】
10月講座 10月3日～10月21日 1月講座 1月4日～1月18日
11月講座 11月1日～11月18日 2月講座 2月1日～2月15日
12月講座 12月1日～12月16日 3月講座 3月1日～3月17日
各回来場された方に限り、翌月の講座のお申し込みが会場にて可能です。
講座は、後日 YouTube でも公開予定です。
新型コロナウイルス感染症流行の状況により、ハイトピア伊賀3階での産学対面での開催は、中止となることがあります。あらかじめご了承ください。

要予約 各回・定員 **40名**
ご予約は上野商工会議所まで
土・日・祝日は受付ができません。
あらかじめご了承ください。
0595-21-0527
(平日 9:00～17:00)

忍者・忍術学講座
二〇一二年一〇月～二二〇回

忍者学大全

山田 雄司 編

三重大学国際忍者研究センター 監修

発売日

2023/02/22

ISBN

978-4-13-053303-4

判型・ページ数

A5・544ページ

定価

8,250円(本体7,500円+税)

40名執筆



忍者・忍術がはじめて学際的に学問として取りあげられたのではないか

◆ 小和田哲男(歴史学者)

忍者の修行法から忍者マンガまで、多様な角度から考察した、忍者・忍術学の研究集成

ここに
ある
すべてが、
小説を書く
前に読みた
かった ◆ 和田竜(作家)

東京大学出版会

第II部 忍者の科学と技術

第4章 医学・薬学・食

忍者の印と息長の効果の医学的検討（小森照久・三重大学名誉教授）
忍者食の設計デザイン（久松眞・三重大学名誉教授）

第5章 火術

忍者の火器・火術（荒木利芳・三重大学名誉教授）
忍者の情報伝達方法（加藤進・三重大学生物資源学部客員教授）

第6章 武具

隠し武具の世界（近藤好和・神奈川大学特任教授）
弓の種類と目的に応じた射法（松尾牧則・筑波大学体育系准教授）

第7章 築城と忍

伊賀・霊山山頂遺跡と歴史的重層性（伊藤裕偉・三重県教育委員会）
伊賀国における中世末・近世初頭の石塔・石仏（竹田憲治・三重県教育委員会）
小天狗清蔵について—その活動と天正伊賀の乱後の復興（瀧川和也・三重県総合博物館展示交流事業課課長）

